

屋内でのつまづき転倒を減らしたい

—つま先が上がった靴下を履いたり、玄関に椅子を置く—

研究者 1年〇組〇番 屋代花子

1. 研究目的（問題意識）

ここから研究の目的を書く・・・・・・・・・・・・・・・・

2. 現状（先行研究の分析）

(1) (原因・現状 1)

ここから、その原因や今の現状を書く・・・・・・・・



(図1) 図の説明文A

(2) (原因・現状 2)

ここから、2つ目の原因や今の現状を書く

(表1) 表の説明文B

	5時	6時	7時	8時	9時
大人					
子供					

3. 研究方法（研究手法）

ここから、どのような実験・調査を行ったか具体的に書く

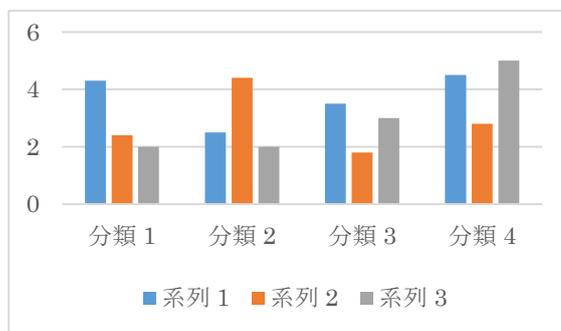
注意1. 図下表上

- ①図・グラフの説明ACは、その下
- ②表の説明Bは、その上

注意2. 引用番号は、1)2)3) 文中もアドレスだけでなく、タイトルも

4. 結果・考察（研究のまとめ）

ここから得られた結果や、分かったことを書く



(グラフ1) グラフの説明文C

5. 自分の提案

(1) 提案1

提案の内容を書く

(2) 提案2

提案の内容を書く

(「検証」まで行った場合は「6. 検証」としその結果をまとめる)

(6. 検証)

実際に〇〇を実施した結果、

6. 今後の展望（2年次へ向けて、検証など）

7. 引用・参考文献

- 1) <となりのトトロ>15回目放送 14.2%の好視聴率 <http://news.yahoo.co.jp/pickup/6220059>
- 2) ●●●●(2004)「Excel が支援する数学的モデル化の教材と授業での扱い—薬の投薬量と体内残量を探究する—」数学教育9月号, 明治図書, pp. 54-59